

令和 6年 4月 26日 (金)

実施日	令和 6年4月 25日 (木曜日)	天候	晴れ
月例幹事	山本愛子(チーフ)、小山久仁子、大塚勝江、前川千恵子、城森幸雄		
地域／場所	相模金子「寺社めぐり」		
テー マ	・清らかな空気に包まれた、いにしえの遺産をめぐる散歩道！		
参加人員	当日参加者 18名	募集時参加者	28名
距離・時間	移動距離 5.1 km	歩数 6,641	行動時間 集合 海老名駅 9:00 解散 新松田駅 13:50

## 《感想・特記事項など》

当日は、好天にも恵まれ、気温は刻々と上がり汗ばむ陽気でした。沿道の山並みは新緑で旧家の家並みも初夏に向けて咲く花々が目に安らぎを与えてくれました。道並に沿って流れる小さな川からせせらぎが聞こえて何とも言えない心地よい気分にしたっていました。寺社巡りも日本古来の写本「往生要集」を所蔵している北条時頼ゆかりの「最明寺」や江戸時代には寺小屋だったと言う「円蔵院」、樹齢約400年といわれるイチョウの木が境内に立つ「東福院」など、時代を超えて残る寺社が、木立の中で静寂なたたずまいを見せてくれました。

## 参加者名簿(敬称略、順不同)

1班	班長 小山久仁子、班長 大塚勝江、吉江俊幸、押野園江
2班	班長 山本愛子、土門幸平、山田秀昭、伊藤忠志。
3班	班長 前川千恵子、大西恵子、中川眞幸、國分好子
4班	班長 城森幸雄、佐々木富美子、阿部清一、森田美代子、田島容子、米森通子
5班	

計 18名



2024/4月度 あすなろ大学 ウォーキングクラブ定例会

# 寺社めぐりコース

清らかな空気に包まれた、いにしえの遺産をめぐる散歩道



歩行距離	5.1 km
歩数	1,114 歩
消費カロリー	207 kcal
高さ	43.5 m
時間	1時間13分

日時：令和6年4月25日（木）

集合時間：9時00集合 時間厳守



集合場所：小田急線、海老名駅下りホーム

※最後尾辺り休憩室付近集合

海老名発 9:15～新松田着 9:51→**徒歩**→松田発 10:08 発～JR相模金子駅着 10:11

当日の準備：飲み物の用意、 保険者証 交通費往復 1,114円 **御殿場線は1時間に1本です！**



## コースの概要

日本最古の写本「往生要集」を所蔵している北条時頼ゆかりの「最明寺」や、江戸時代には寺子屋だったという「円蔵院」、樹齢約450年といわれるイチョウの木が境内に立つ「東福院」など、時代を超えて残る寺社が、木立の中で静謐なたたずまいを見せてくれます。山野の自然を背景に、いにしえの余韻を訪ねる散歩道です。

往生要集（国指定重要文化財）往生要集（おうじょうようしゅう）は、比叡山中、横川（よかは）の惠心院に隠遁していた源信が、寛和元年（985年）に、浄土教の観点より、多くの仏教の經典や論書などから、極楽往生に関する重要な文章を集めた仏教書です。

## 4 円蔵院

江戸から離れた農村でも、学ぶことの喜びを知ってほしいと、第10世の住職が文久3年（1863年）から寺子屋を始め、子供たちに読み書きや計算、道徳を指導していました。明治になってから小学教館と改称し、学問への志を継承してきた長い歴史があります。

## 6 東福院

毘沙門堂で年に一度、盛大な毘沙門大祭りが行われます。かつては、木の根を切った福木を朝まで焚く、夜通しの祭りでした。境内にあるイチョウは樹齢450年といわれ、高さ約30m、太さ約5mの古木。美しい立ち姿から「かながわの名木100選」に選ばれています。

## 2 上大井駅

昭和56年の時刻表の表紙を飾り、



「ひょうたん駅」として全国的に知られることに。現在では町のシンボルの一つとなっています。

大井町の自慢です！ひょうたん漬け

ひょうたんによる町おこしを行う「大井町ひょうたん文化推進協議会」が作り上げた、風味豊かなひょうたんの漬けものです。

＜幹事＞ 山本愛子 小山久仁子 大塚勝江 前川千恵子 城森幸雄

